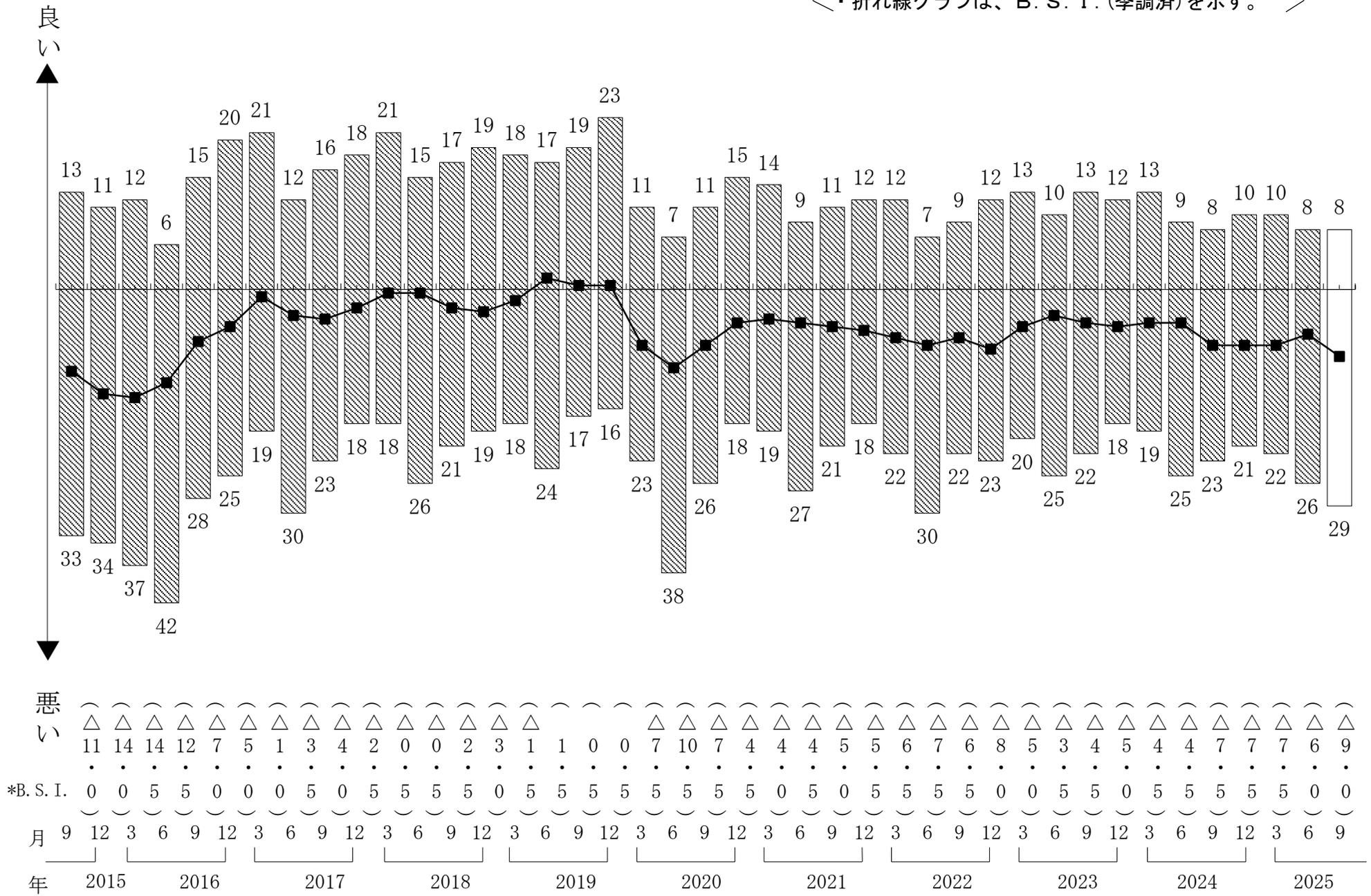


項	目	前期	今期		来期	
		B. S. I. 値	推移方向 (前期比)	B. S. I. 値	推移方向 (今期比)	B. S. I. 値
(1) 業況等	地元建設業界の景気※	△ 7.5	▲	△ 6.0	↘	△ 9.0
(2) 受注	受注総額※	△ 2.5	↘	△ 5.0	↘	△ 7.5
	官公庁工事※	△ 6.0	↘	△ 7.5	↘	△ 11.0
	民間工事※	△ 6.5	▲	△ 6.0	▲	△ 5.0
(3) 資金繰り	資金繰り※	0.5	↘	0.0	↘	△ 2.0
(4) 金融	銀行等貸出傾向	7.0	▲	8.0	↘	6.0
	短期借入金※	1.5	▲	2.0	→	2.0
	短期借入金利	20.0	↘	19.5	↘	16.0
(5) 資材	資材の調達※	△ 2.0	↘	△ 4.0	→	△ 4.0
	資材の価格	34.0	↘	33.5	↘	33.0
(6) 労務	建設労働者の確保※	△ 27.0	↘	△ 28.0	↘	△ 30.5
	建設労働者の賃金	27.5	▲	30.0	↘	28.5
(7) 収益	※	△ 10.5	▲	△ 6.0	↘	△ 9.5

(注) ・ B. S. I. 値のプラスは、良い、増加、容易、上昇の傾向を示す。
 ・ B. S. I. 値のマイナスは、悪い、減少、困難、下降の傾向を示す。
 ・ 表中の※印は、季節調整項目を示す。

地元建設業界の景気

・棒グラフは、回答企業の構成比 (%) を示す。
 ・折れ線グラフは、B. S. I. (季調済) を示す。



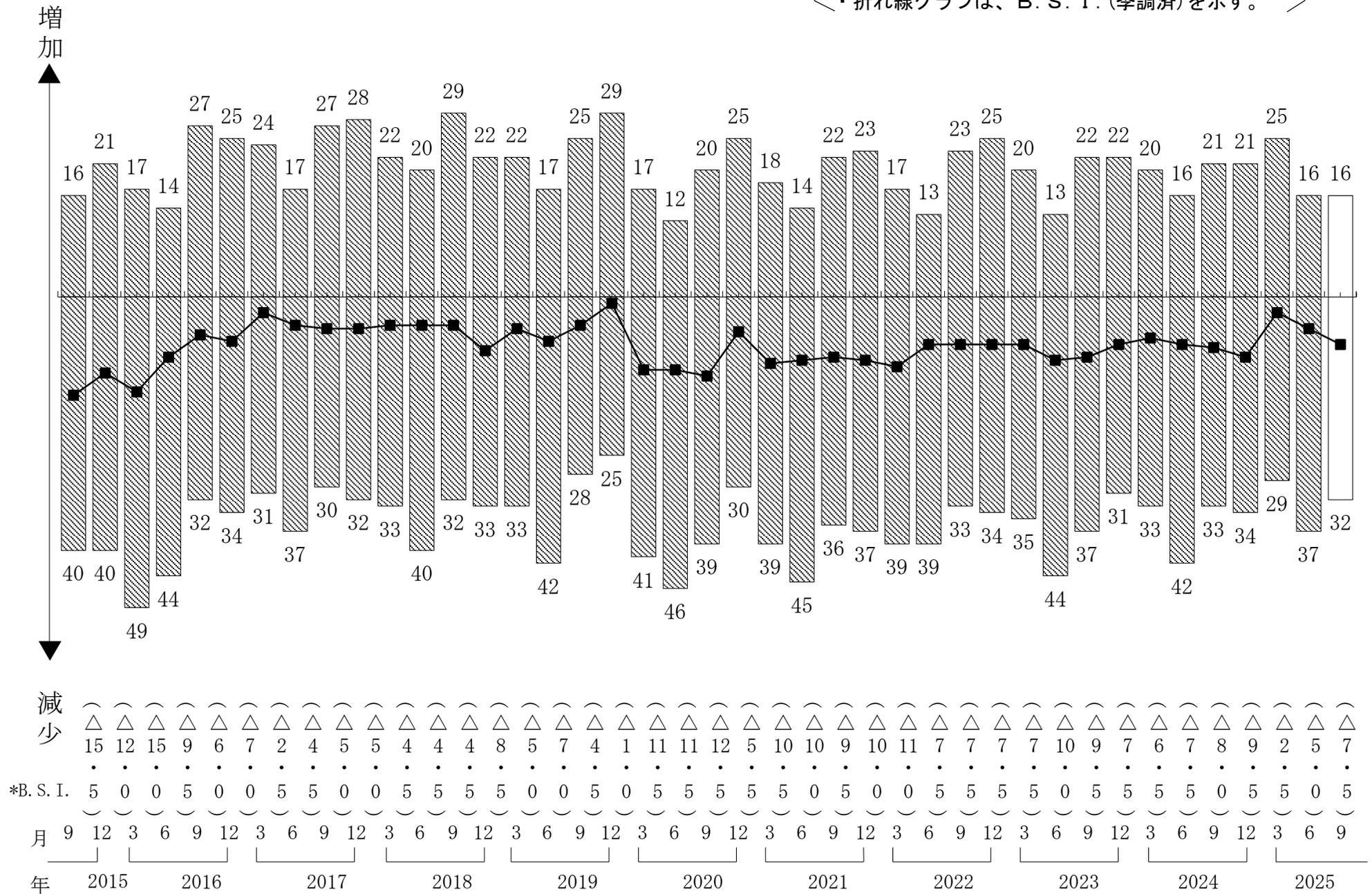
悪い
 △ 11 14 14 12 7 5 1 3 4 2 0 0 2 3 1 1 0 0 7 10 7 4 4 4 5 5 6 7 6 8 5 3 4 5 4 4 7 7 7 6 9

*B. S. I. 0 0 5 5 0 0 0 5 0 5 5 5 5 0 5 5 5 5 0 5 0 5 5 5 5 0 0 5 5 0 5 5 5 5 0 0

年 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024 2025

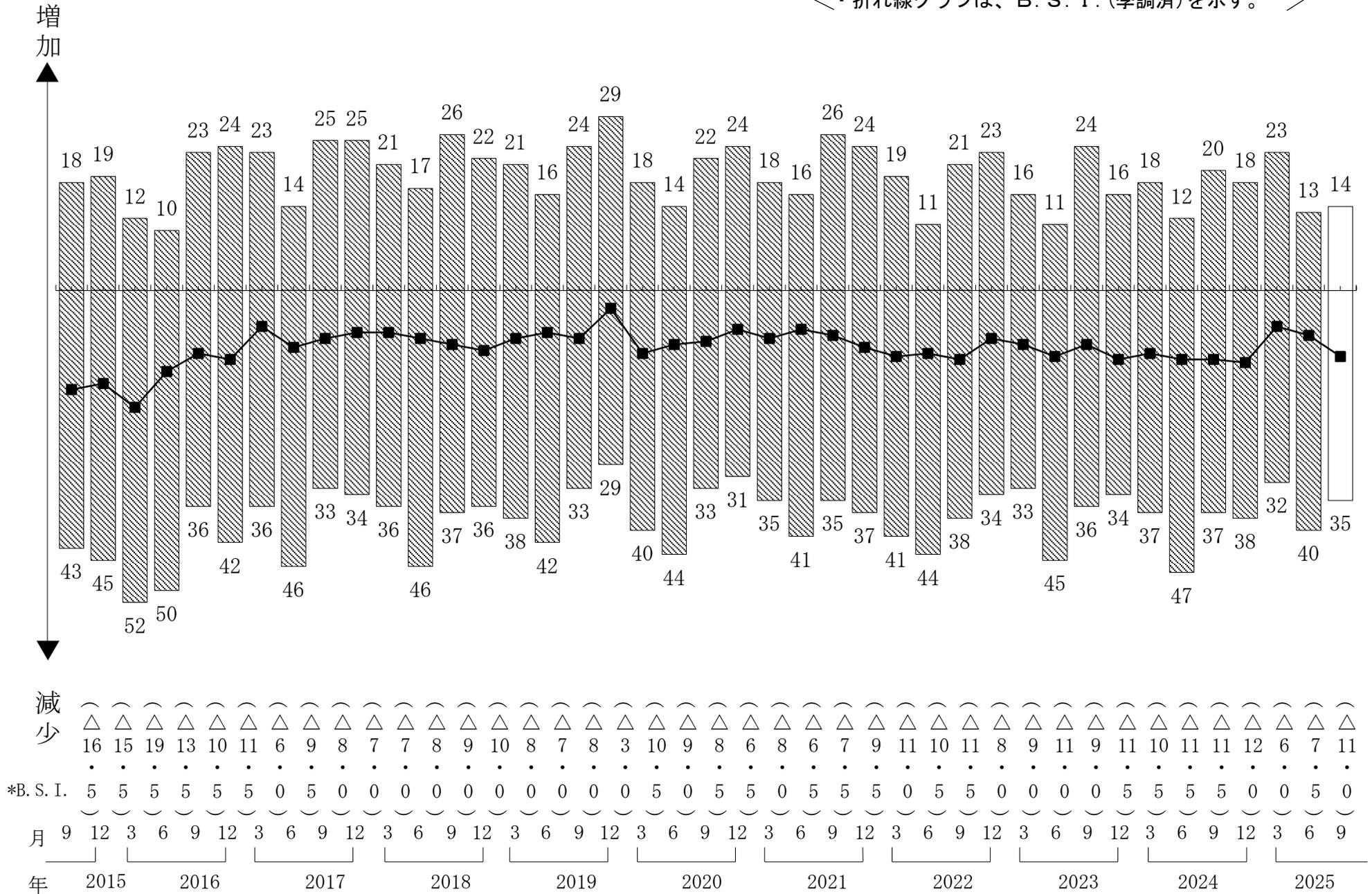
受注総額

- ・棒グラフは、回答企業の構成比(%)を示す。
- ・折れ線グラフは、B.S.I.(季調済)を示す。



官公庁工事

・棒グラフは、回答企業の構成比(%)を示す。
 ・折れ線グラフは、B.S.I.(季調済)を示す。

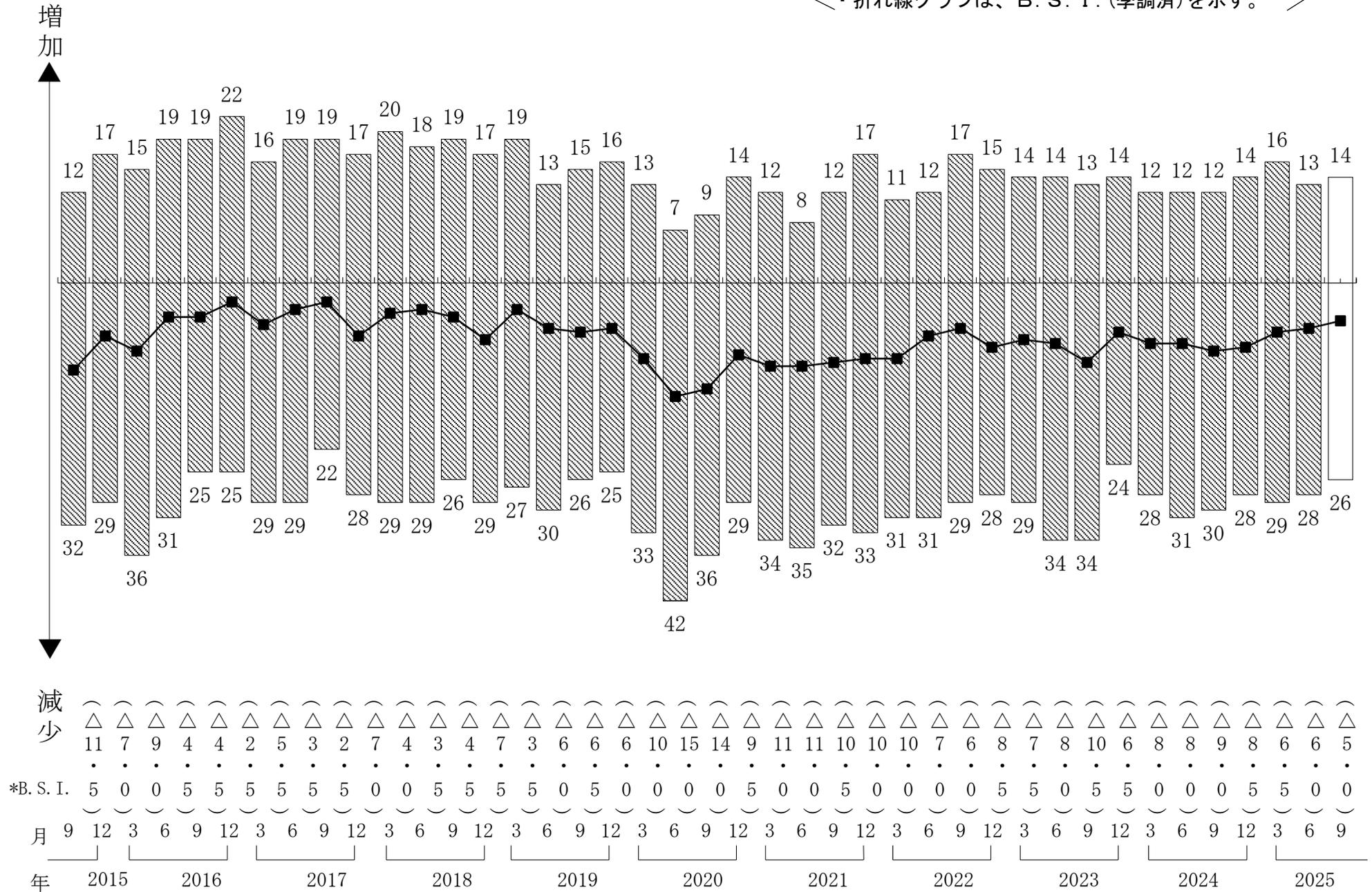


減少

*B. S. I.

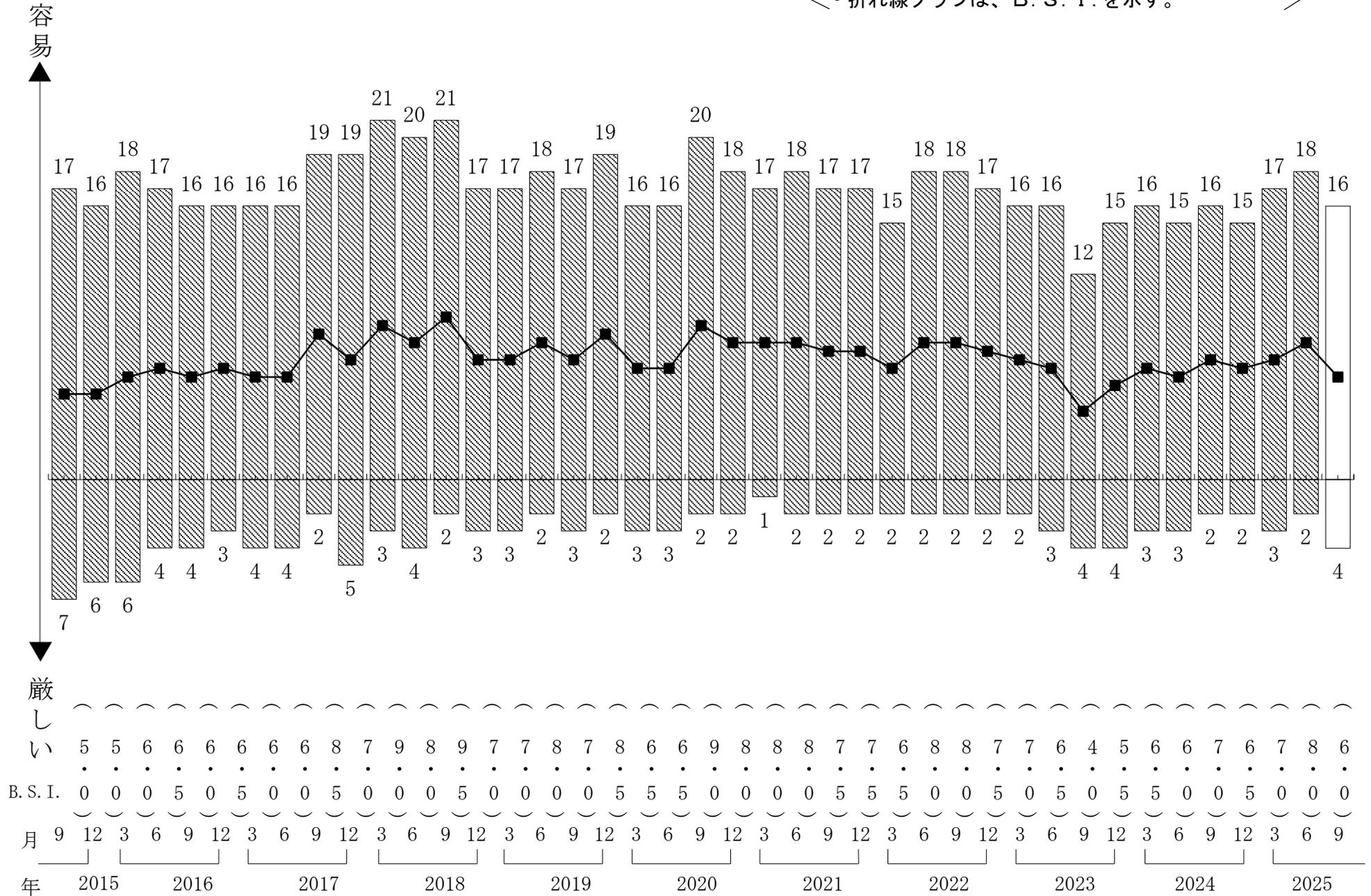
民間工事

- ・棒グラフは、回答企業の構成比(%)を示す。
- ・折れ線グラフは、B.S.I.(季調済)を示す。



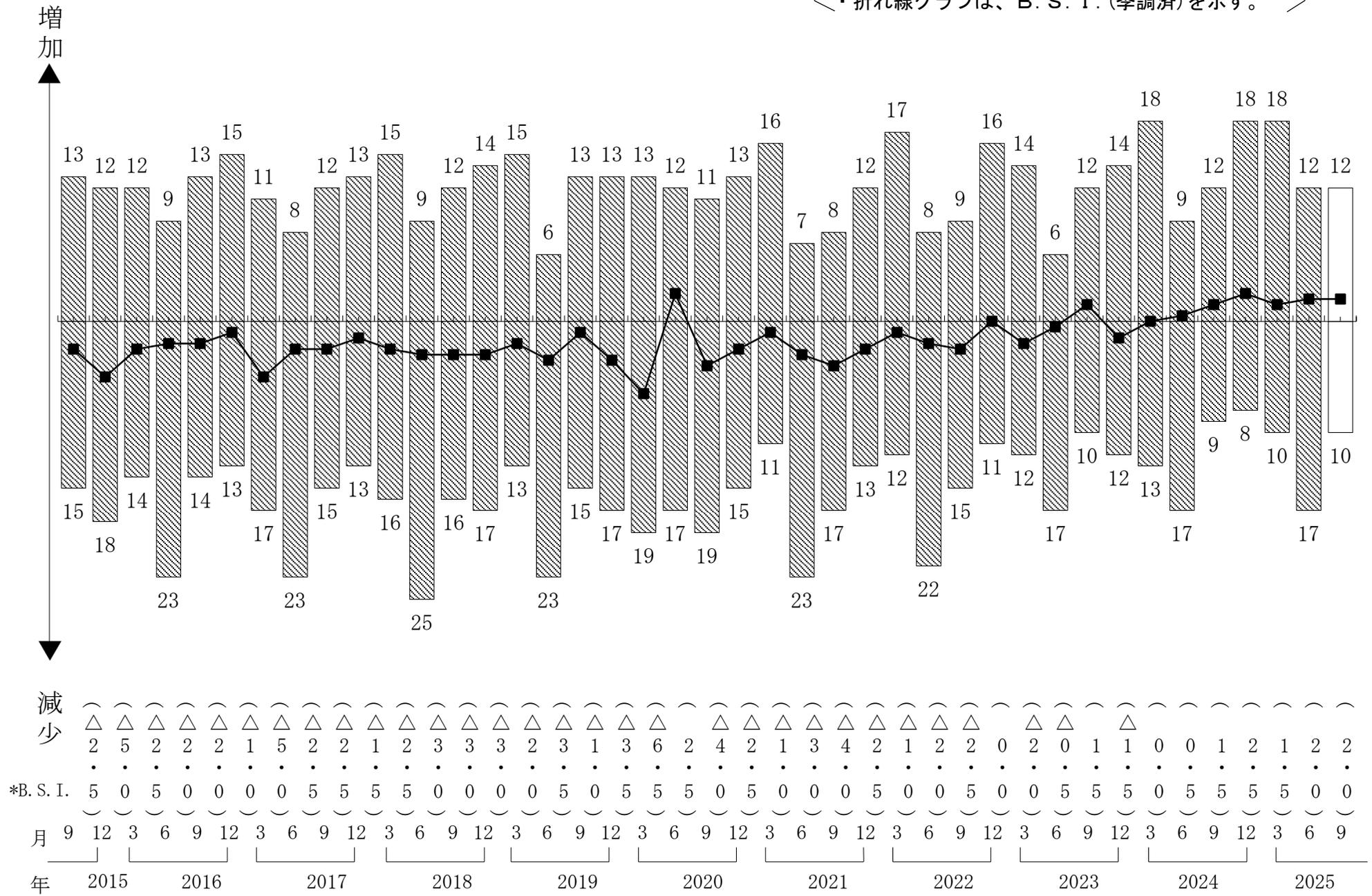
銀行等貸出傾向

・棒グラフは、回答企業の構成比（%）を示す。
 ・折れ線グラフは、B.S.I.を示す。



短期借入金

・棒グラフは、回答企業の構成比 (%) を示す。
 ・折れ線グラフは、B. S. I. (季調済) を示す。

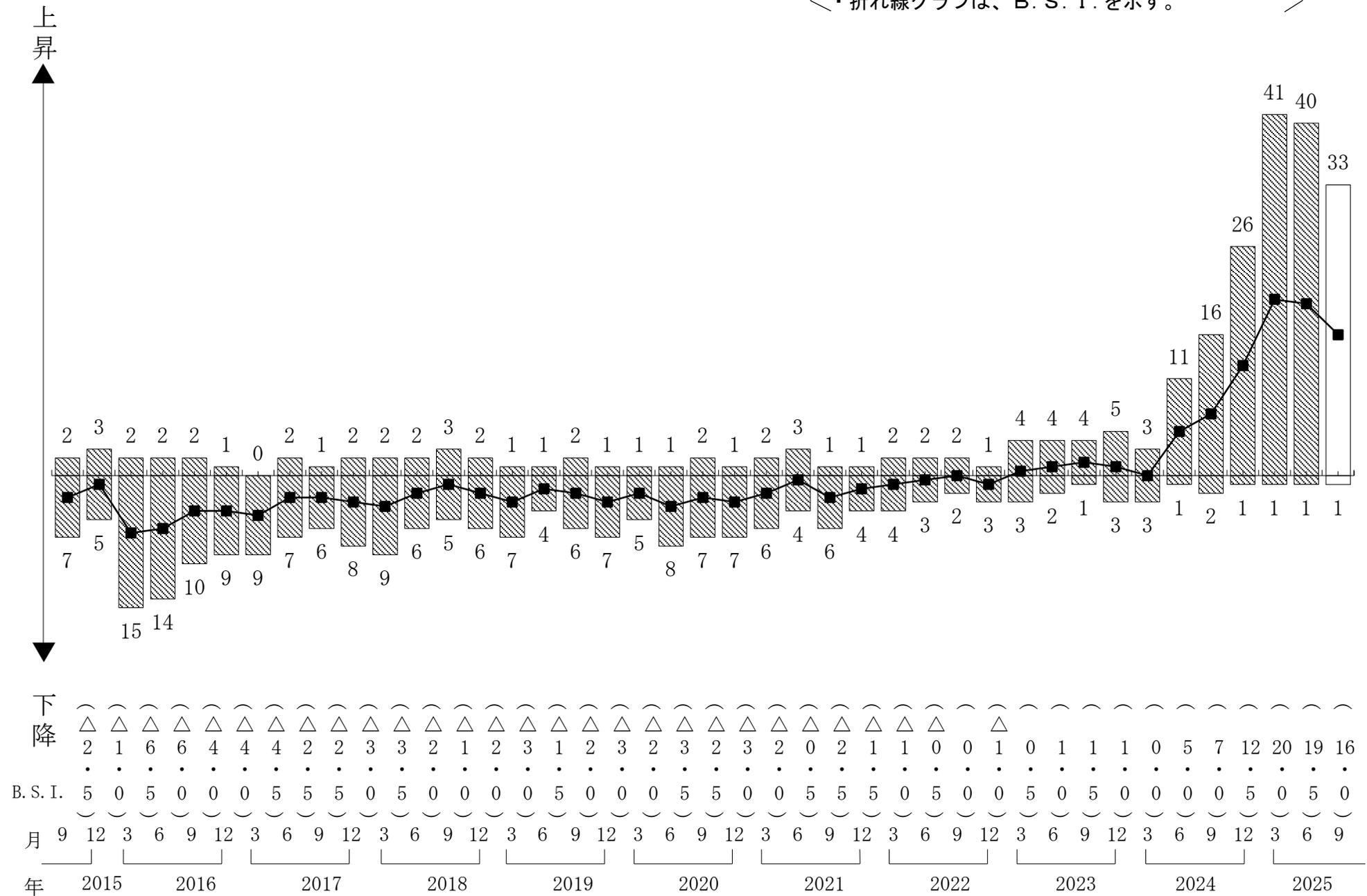


減少

*B. S. I. (季調済)

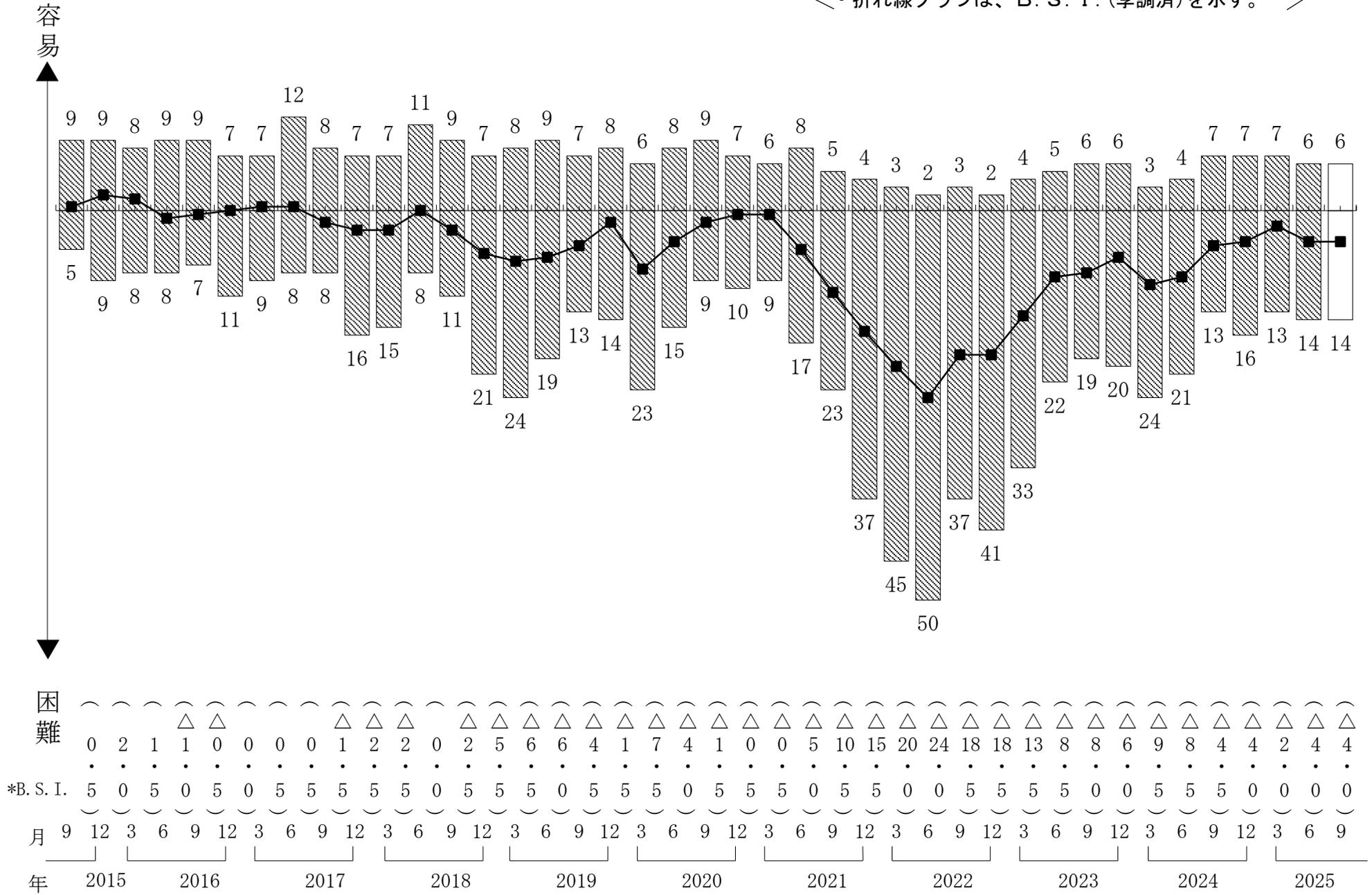
短期借入金利

・棒グラフは、回答企業の構成比（%）を示す。
 ・折れ線グラフは、B. S. I. を示す。



資材の調達

・棒グラフは、回答企業の構成比 (%) を示す。
 ・折れ線グラフは、B. S. I. (季調済) を示す。



困難

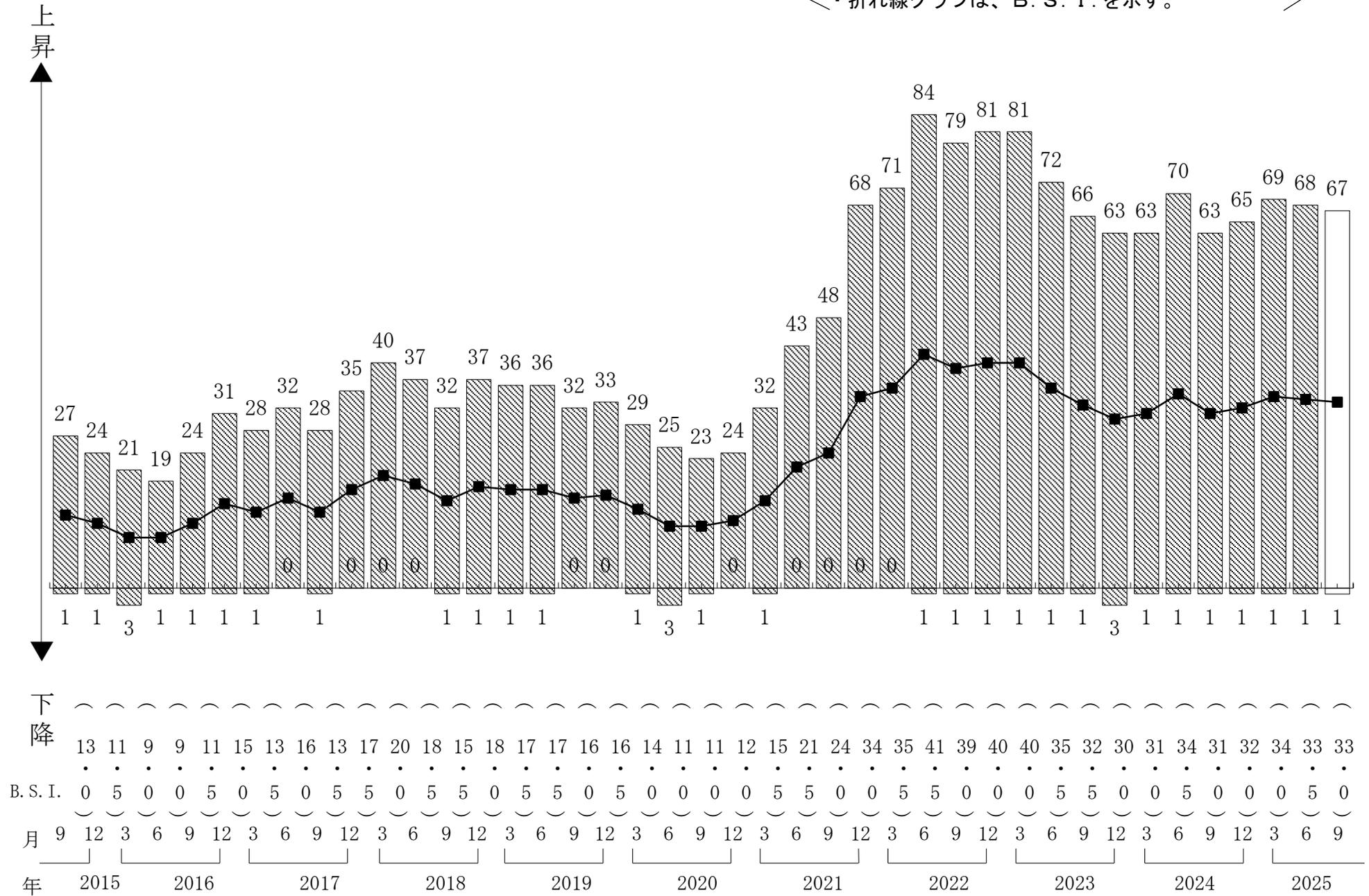
*B. S. I.

月

年

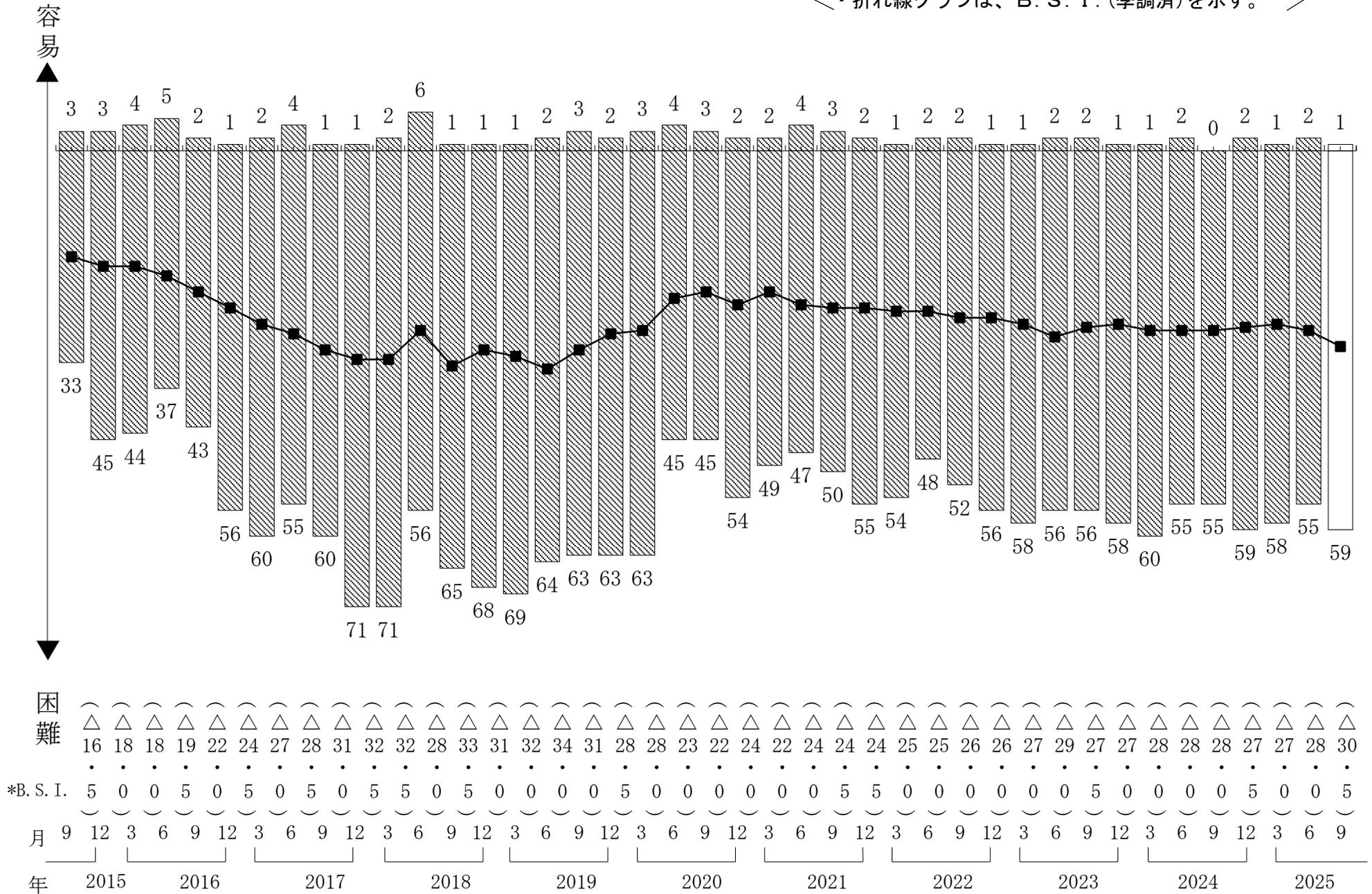
資材の価格

- ・棒グラフは、回答企業の構成比（%）を示す。
- ・折れ線グラフは、B. S. I.を示す。



建設労働者の確保

・棒グラフは、回答企業の構成比 (%) を示す。
 ・折れ線グラフは、B. S. I. (季調済) を示す。



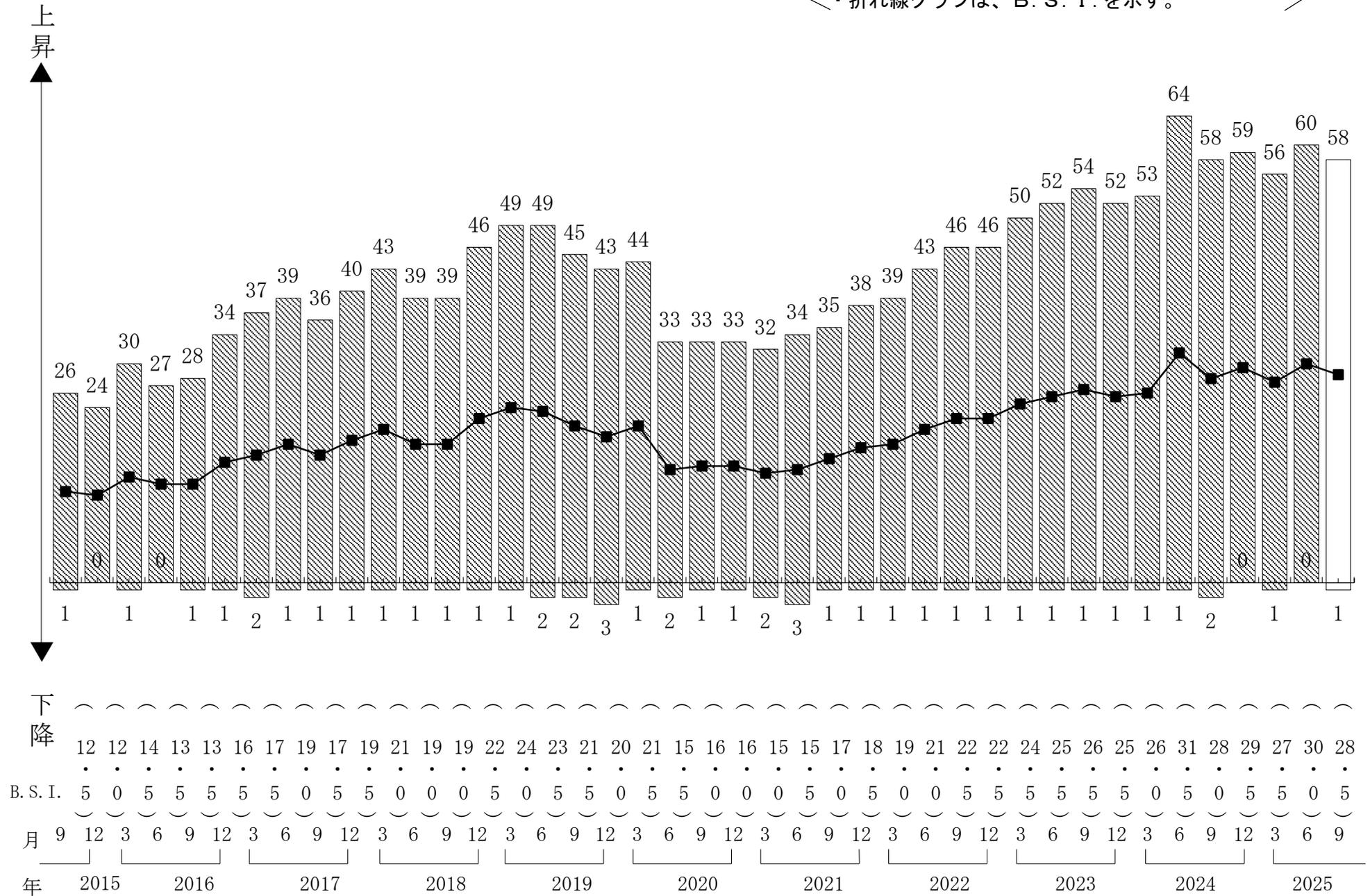
*B. S. I.

困難 (△) 16 18 18 19 22 24 27 28 31 32 32 28 33 31 32 34 31 28 28 23 22 24 22 24 24 24 25 25 26 26 27 29 27 27 28 28 28 27 27 28 30

年 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024 2025

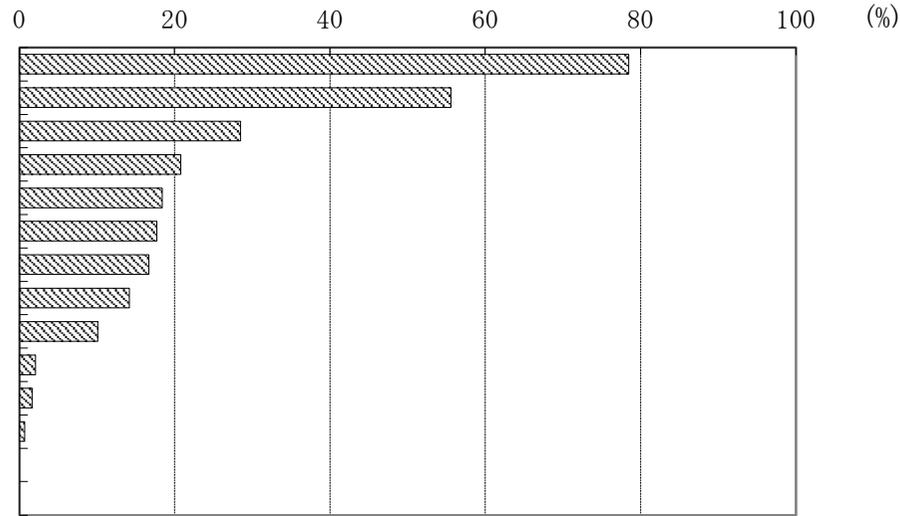
建設労働者の賃金

・棒グラフは、回答企業の構成比(%)を示す。
 ・折れ線グラフは、B.S.I.を示す。



今期の経営上の問題点

- 人手不足
- 従業員の高齢化
- 受注の減少
- 資材価格の上昇
- 人件費の上昇
- 下請の確保難
- 競争激化
- 下請代金の上昇
- 諸経費の増加
- 金利負担の増加
- 資材の確保難
- 借入難
- 代金回収難
- その他



経営上の問題点

